

令和2(2020)年5月5日

父母保証人殿
中等科生の皆さん

学習院中等科
教務課長 井上博行

WebClass(双方向学習システム)の利用について

5月4日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う政府の緊急事態宣言の対象期間延長が決定いたしました。学校からは4月28日に休校期間延長をお知らせしましたが、当初私たちが想定したよりも長期化しており、この先もはっきり見えない状況です。このような状況の中で生徒たちが不安を抱えながら日々を過ごしていることについて、私たちも心を痛めております。

インターネットを用いた学習体制の整備につきまして、大きく後手に回ってしまっており教務を担当するものとして大変申し訳なく思っております。教室と同様に顔を合わせて授業ができることが何よりと思っておりますが、例年実施しているアンケートの結果から、パソコンやスマートフォンをめぐる様子をご家庭によって異なることを承知しております。在宅勤務、在宅学習が進められる中で通信環境に影響が出ていることも耳にしています。それらを踏まえたうえで様々なシステムを比較検討し、総合的に判断した結果、5月11日以降は学習院のサーバーに備わっている機能であるWebClassという双方向学習システムを用いて学習を進めることにいたしました。ここでの双方向は学校からの資料や課題の提示に対して、生徒から質問したりレポートを提出したり簡易的なテストが受けられるといった機能があることを示しています。

システムの利用にはインターネットに接続でき、PDF等のファイル表示が可能なコンピューター、タブレットパソコン、スマートフォン等の端末(ウェブブラウザの対応によってはテレビやゲーム機なども可能)が必要です。プリンターもしくはコンビニ等で印刷できるようにUSBメモリなどのご準備もお願いいたします。

一部の担当者から、より積極的なシステムを利用したいという声があり、これらについては、各ご家庭と調整の上で安全性や公平性を保つことを条件に認めております。現在webカメラやマイクなどの周辺機器が入手困難な状況にあることも把握しておりますので、これから端末をご購入されるご予定の場合は、カメラやマイクが付属した端末をお求めください。なお、教員は主にマイクロソフト社のワードやパワーポイント等で資料を作成していますが、WebClassではPDF形式での提供を基本としています。PDFファイルの閲覧は多くの最新ウェブブラウザは標準で対応していますが、スマートフォン等ではアドビ・アクロバット・リーダー(無料)等の閲覧ソフトが必要になることがあります。

また、資料や課題を更新する、曜日ごとの教科スケジュールの準備を進めております。5月7日午後に各教科の代表者による会議を予定しており、決定次第、スケジュールをご提示いたします。